

週刊

こんにちは日本共産党です
八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎(752)0453 植田 進 ☎(487)9754
 いはら 忠 ☎(488)7207

発行
 日本共産党
 八千代市議会議員団
 八千代市大和田新田
 312-5
 ☎(483)1151

パラシュート場外降着問題で、防衛省に聞き取り

8月28日、日本共産党八千代市議団は畠野君枝・斉藤和子衆議院議員、浅野史子参議院予定候補、丸山慎一県議会議員とともに防衛省の聞き取りをしました。(写真)

この聞き取りは、5月30日高津地域で発生した、自衛隊習志野演習場パラシュート降下訓練場外降着事故に対し、6月3日、日本共産党からの抗議と要望書提出。



その後、7月17日に全国の降下訓練場の敷地面積や降下訓練の回数、習志野演習場の降下訓練の人数の推移、飛行訓練のルート、下総基地の飛行ルートなど資料の提出を求めていたものです。

行事に配慮し、習志野演習場の訓練時間を変更

今回、明らかとなったものとして騒音問題では2点ほどありました。一つは「行事などが行われる際には、1週間程度前までに申し入れるとその時間は訓練をやめてくれる」ということがわかりました。防衛省のほうからは「周辺地域に配慮するので当然です」というようなことでしたが、私たちは初めて知りましたし、もちろん自治体側も知らないことでした。

さらに「タッチ&ゴー」という訓練は5分おきに2時間通して行っているため「テレビの音が聞こえない」との苦情がありましたが、この訓練が習志野演習場ではなく下総基地であったことがわかりました。習志野演習場の訓練日は広報八千代では知らされていますが、下総基地の訓練日は柏市や野田市にしか知らされていません。八千代市議団は「下総基地の訓練日を八千代市にも知らせて広報で周知できるように」要望しました。

相馬原にならい、習志野演習場での訓練をやめよ

また、これまでパラシュート降下訓練を行っていた群馬県の相馬原演習場が「狭くて市街地なので降下訓練をやめた」ということが明らかとなりました。習志野演習場の降下訓練もやめていただきたい!との要望を以前から出していますが、さらに強く求めて市民の安全を確保していくかなければと思いました。

(参考) 相馬原演習場は 9 km^2 習志野演習場は 2 km^2